

令和3年度 文化人材バンク
学校出前講座
～ おかやま子どもみらい塾 ～
報 告 書

令和4年3月

岡山県・公益社団法人岡山県文化連盟



倉敷市立乙島小学校（選沢・狂言）



美作市立作東中学校（作文）



岡山市立御津小学校（七宝）



津山市立久米中学校（ガラス絵）



岡山市立幡多小学校（選沢・銭太鼓）



岡山市立藤田中学校（話し方）



瀬戸内市立牛窓中学校（着付け）



倉敷市立児島中学校（絵画）



倉敷市立乙島小学校（選沢・華道）



赤磐市立吉井中学校（選沢・和太鼓）



岡山市立福田小学校（箏曲）



津山市立弥生小学校（合唱）



岡山市立西大寺南小学校（選沢・茶道）



和気町立佐伯小学校（デザイン）



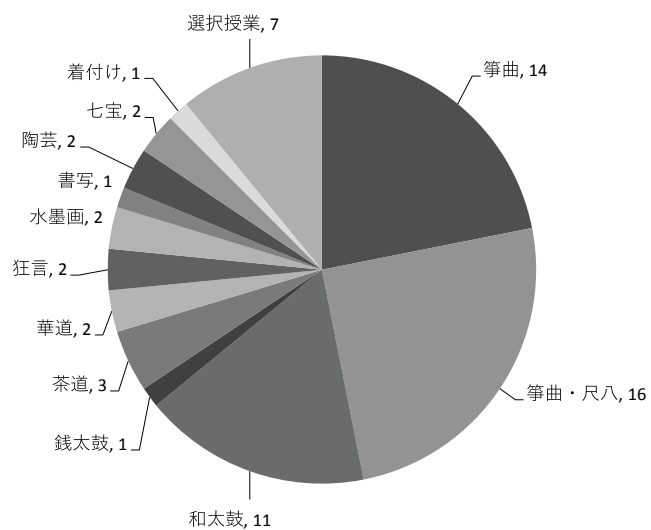
備前市立東鶴山小学校（箏曲・尺八）

「文化人材バンク学校出前講座～おかやま子どもみらい塾」事業は、子どもたちが文化に親しみ、文化への関心をもつきっかけづくりとするための事業です。岡山県からの委託を受けた公益社団法人岡山県文化連盟が企画運営を行い、学校出前講座を実施することで、文化活動の裾野拡大と将来の地域文化の担い手育成に努めています。

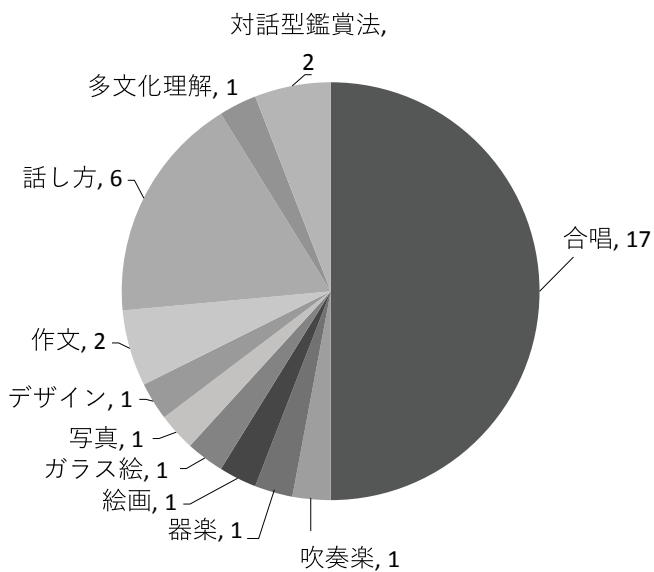
今年度は、伝統文化部門（箏曲、茶道、水墨画など）では、延べ13分野、延べ64校の利用が、一般芸術文化部門（合唱、話し方、対話型鑑賞法など）では、延べ11分野、延べ34校の利用がありました。また、今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校からの申請取り下げや変更の申し出が多数あったほか、感染症対策を講じながらの実施となりました。

なお、事業実施にあたり、格別のご支援をいただきました公益財団法人福武教育文化振興財団様に深甚なる感謝の意を捧げます。

【伝統文化系 全64講座】



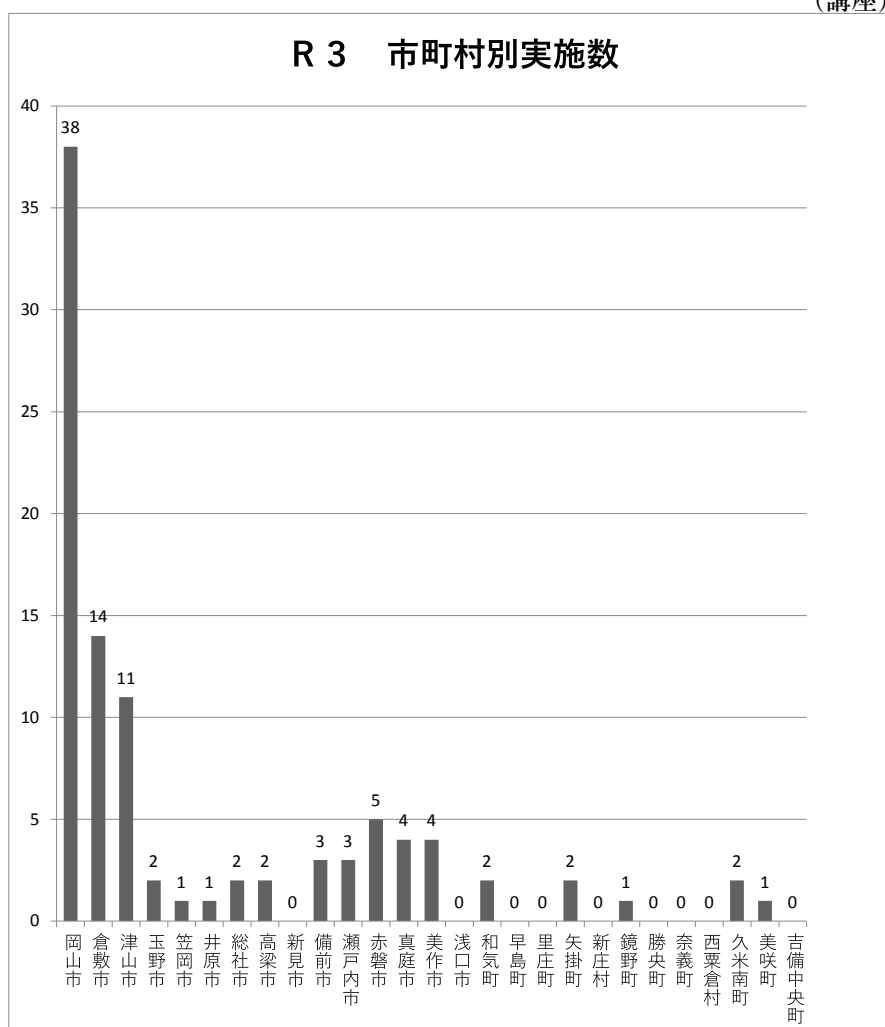
【一般文化芸術系 全34講座】



【市町村別講座数】

(講座)

R 3 市町村別実施数



■伝統文化部門■

【箏曲】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山市立 福田小学校	目 標	箏の演奏を間近で鑑賞したり演奏を体験することにより、日本の伝統音楽の良さを味わい楽しむことができるようにするとともに、和楽器に興味や関心をもつことができるようにする。
		講 師	三上 澄之
		対象者	4年生129名
		日 時	①令和3年10月12日（火）9：45～11：35 ②令和3年10月13日（水）9：45～11：35
		内 容	・箏の説明（各部の名称、演奏方法、爪の付け方、座り方、楽譜の読み方） ・2～3名のグループで「さくらさくら」の演奏練習 ・「さくらさくら」ミニ発表会
		成 果	あまり触れる機会のない箏の生演奏を間近で聞くことができ感動の声があがった。初めて箏に触れる児童ばかりであったが、わかりやすく指導いただき、「さくらさくら」の演奏ができるようになって大変満足していた。
2	岡山市立 箕島小学校	目 標	箏を演奏したり、演奏を聞いたりすることで日本の伝統音楽に親しむ。
		講 師	荒川 智子
		対象者	6年生42名
		日 時	令和3年12月2日（木）10：45～12：25
		内 容	箏の演奏を鑑賞し、体験した。
3	岡山市立 岡山中央小学校	成 果	実際に箏に触れ、体験することでその良さを実感することができた。また箏だけでなく、日本の伝統文化を守り続けようと思う児童も多くいた。
		目 標	4年生の「日本の音楽でつながろう」の題材として依頼。実際に演奏することで箏の音色、音色から広がるイメージを豊かにし、箏に親しむことで興味をもたせる。
		講 師	安立 裕子、山本 章敦
		対象者	4年生114名、特別支援学級27名
		日 時	令和3年12月7日（火）8：50～12：30
4	岡山市立 幸島小学校	内 容	・箏の説明 ・「さくらさくら」の演奏体験 ・講師による「さくら舞曲」演奏鑑賞
		成 果	「さくらさくら」を演奏することができ、子どもたちはとても満足していた。講師の先生方のすばらしい演奏を生で聞くことができ、良い経験となった。
		目 標	音楽科学習との関連で、学習した箏の音色を実際に聞いたり、演奏を体験したりすることを通して、日本の伝統楽器に親しみをもち、伝統楽器への興味や関心を高める。
		講 師	三上 澄之
		対象者	5・6年生28名
5	岡山市立 東疇小学校	日 時	①令和4年1月18日（火）10：50～12：25 ②令和4年1月19日（水）10：50～12：25
		内 容	・箏の説明 ・「さくらさくら」の演奏指導
		成 果	・箏の基本的な演奏方法を学び、楽しみながら演奏することができた。 ・箏の音色に親しみをもち、普段の授業とはまた違う、いきいきとした児童の姿が見られた。
		目 標	箏の美しい音色を聞いたり、実際に演奏したりする活動を通して、豊かな情操を育むことができるようにするとともに、伝統的な和楽器に親しむことができるようにする。
		講 師	荒川 智子
6	倉敷市立 第二福田小学校	対象者	5年生64名
		日 時	令和4年1月21日（金）9：40～11：35
		内 容	・「さくら舞曲」の生演奏を鑑賞 ・箏の体験「さくらさくら」
		成 果	箏の演奏を生で聞くことで、美しい音色に触れることができた。また、実際に箏の演奏を体験し、和楽器に親しむことができた。児童も興味をもって取り組み、「貴重な体験ができて楽しかった」「またやってみたい」と大変喜んでいた。
		目 標	和楽器（箏）の音色に親しむ。箏の体験をする。
7	倉敷市立 柏島小学校	講 師	森 祥子
		対象者	4年生128名
		日 時	①令和3年7月14日（水）9：40～11：25 ②令和3年7月16日（金）9：40～11：25
		内 容	「さくらさくら」の演奏、鑑賞
		成 果	箏の音色に関心を持ち、非常に意欲的に箏の合奏に取り組むことができた。
		目 標	本物の楽器に触れ、体験することで日本の伝統文化を味わう。演奏を目の前で聞くことで、生の音、表現を感じることができる。
		講 師	仲達 泉
		対象者	4年生55名
		日 時	①令和3年10月27日（水）13：30～15：05 ②令和3年10月29日（金）13：50～15：25
		内 容	・箏の基本的な奏法と楽器について教わる ・「さくらさくら」の演奏体験 ・講師による「花は咲く」の演奏鑑賞
		成 果	講師の先生の説明と演奏で、箏の魅力を感じることができた。 ・箏についての知識が深まった。 ・「さくらさくら」を児童全員が最後まで演奏することができた。

番号	学校名	講座詳細	
8	瀬戸内市立 国府小学校	目 標	日本の伝統的な楽器である箏を実際に見たり、その演奏を聞いたり、自分で演奏することで、楽器やその音楽に興味や関心をもつことができるようになる。
		講 師	原野 典将
		対象者	5・6年生99名
		日 時	①令和4年1月20日（木）10：40～12：20 ②令和4年1月21日（金）10：40～12：20
		内 容	・演奏法（姿勢・座り方・爪の使い方） ・楽譜の読み方 ・「さくらさくら」の体験演奏
		成 果	・箏特有の音色の美しさを感じ取ることができた。 ・「さくらさくら」の体験演奏に集中し、楽しんで取り組むことができた。 ・箏の歴史や音の鳴る原理など、楽器に対する関心が深まった。
9	真庭市立 中和小学校	目 標	5・6年の音楽の授業において、箏の演奏を聞いたり、演奏を体験したりする活動を通して、日本の伝統的な音楽に親しみをもたせるとともに、豊かな情操を養う。
		講 師	渋谷 光子
		対象者	5・6年生7名
		日 時	①令和3年6月29日（火）10：30～12：10 ②令和3年7月6日（火）10：50～12：30
		内 容	・箏について（楽器の特徴や歴史）、「さくらさくら」について ・「さくらさくら」の演奏、校内発表会
		成 果	日本の伝統的な楽器である箏の特徴や、歴史を理解するとともに、実際に箏を演奏することを通して、日本の伝統文化に親しみ、その良さを体感することができた。さらに、一人ひとりが「さくらさくら」を演奏できるようになり、発表し合う活動を通して、達成感を味わわせることができた。
10	真庭市立 米来小学校	目 標	総合的な学習の時間における伝統文化を体験する。
		講 師	渋谷 光子
		対象者	5・6年生8名
		日 時	令和3年10月12日（火）14：00～15：30 ②令和3年10月19日（火）14：00～15：00 ③令和3年10月26日（火）14：00～15：00
		内 容	箏についての基礎的な知識や奏法などを学んだ。回を重ねるごとに少しずつレベルの高い楽譜をいただき、集中して練習できた。
		成 果	3回の体験の中で、箏の音の美しさや、すばらしさを感じただけでなく、伝統文化の良さやそれを受け継ぐことの大切さに気付くことができた。
11	真庭市立 落合小学校	目 標	日本の音楽の良さや日本楽器の美しさを味わいながら聞いたり、楽しんで演奏したりすることができるようにする。
		講 師	三上 之華
		対象者	3～5年生91名
		日 時	令和4年1月18日（火）10：45～12：25、13：55～15：30
		内 容	・2人1組のペアになり、箏の弾き方や楽譜の読み方についての指導 ・3年生は「さくらさくら」、4年生は「うれしいひなまつり」、5年生は「かごめかごめ」の演奏体験
		成 果	実際に箏を弾く活動を通して、日本楽器の美しさを味わい、楽しんで演奏することができた。
12	和気町立 佐伯中学校	目 標	和楽器の音色を実際に聞いたり演奏したりすることで、日本の音楽に親しむ心を育て、音楽や文化の多様性を理解できるようにする。
		講 師	原野 典将
		対象者	1～2年生34名
		日 時	①令和3年12月10日（金）14：05～15：55 ②令和3年12月13日（月）13：45～15：35
		内 容	・講師による「さくら変奏曲」の鑑賞 ・箏の起源や構造の学習 ・「さくらさくら」の演奏体験と合奏
		成 果	箏や日本の楽器に興味をもつ生徒が増えた。「家に箏があるので帰ったら演奏したい」「高校生になったら和楽器の部活動に入ってみようか」と口にする生徒も見られ、音楽の世界が広がる機会になった。
13	鏡野町立 奥津小学校	目 標	和楽器に触れ、日本の古くから伝わる音楽に親しむ。
		講 師	定森 智子、中尾 美鈴
		対象者	4～6年生28名
		日 時	令和4年1月26日（水）10：40～12：20
		内 容	・楽器の説明 ・体験 ・演奏を聞く
		成 果	音楽の教科書に出てくる箏について、知識として学ぶだけではなく、実際に演奏を聞いたり体験したりすることで、和楽器に親しむことができた。
14	久米南町立 誕生寺小学校	目 標	日本の音楽の良さや楽器の響きの美しさを味わいながら聞いたり、楽器の音色を生かして演奏したりできるようにする。
		講 師	三上 之華
		対象者	4・5年生14名
		日 時	令和4年1月20日（木）10：40～12：15
		内 容	1.和楽器の話 2.わらべうたの演奏体験
		成 果	普段触れることのない箏を実際に体験して、興味をもったり、箏の楽しさを感じられたりした児童が多かった。また、音色を味わう児童も多く、和楽器への関心が高まったようだ。

【箏曲・尺八】			
1	岡山市立 陵南小学校	目 標	和楽器の鑑賞や演奏を通して、日本の伝統や文化への理解を深め、より幅広く音楽を愛好する心を育む。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子 [尺八] 塩治 尺山、黒住 素山
		対象者	5年生136名
		日 時	①令和3年10月22日（金）8：50～12：30 ②令和3年10月26日（火）8：50～12：30
		内 容	・箏・尺八の合奏による「春の海」の鑑賞と曲の背景についての説明。 ・箏と尺八のグループに分かれ箏を演奏したり、尺八の歴史について話をうかがったりした。
		成 果	和楽器のもつ音色の良さを感じることができた。実際に箏に触れ、尺八に合わせて「さくらさくら」を合奏でき、和楽器に親しみをもつことができた。

番号	学校名	講座詳細	
2	岡山市立 岡山後楽館中学校	目 標	日本の伝統音楽の良さを味わい楽しむ。楽器に触れ、音を出すことで和楽器を身近に感じる。
		講 師	[箏曲] 小山 東洋子 [尺八] 黒住 素山
		対象者	2年生78名
		日 時	令和3年11月1日（月）8：40～12：40
		内 容	・邦楽演奏（「春の海」「さくらさくら」「荒城の月」） ・楽器説明（箏、尺八について） ・ワークショップ（「さくらさくら」の演奏体験）
3	岡山市立 芳田小学校	成 果	生徒は邦楽に関心をもち、授業に臨むことができた。また、箏に触れ、音を出すことの楽しさを体験できた。
		目 標	和楽器の響きや旋律の美しさを味わいながら聞いたり、実際に演奏したりすることで日本の音楽の良さに気づき、親しみを持てるようにする。
		講 師	[箏曲] 渡谷 元子 [尺八] 佐藤 秧山
		対象者	4年生76名（5年生89名鑑賞のみ）
		日 時	令和4年1月19日（水）8：50～12：25
4	岡山市立 平島小学校	内 容	4年生は「春の海」鑑賞後、2グループに分かれ、箏と尺八の演奏体験
		成 果	実際に演奏を聞いたり見たりすることで迫力に圧倒されとても感動した。演奏を聞いて「春の海」の情景が想像できたと子どもたちが喜んでいて。4年生は、箏と尺八の体験をすることで二つの楽器にとっても親しみをもったようだ。今後も日本の音楽に興味をもって学習できそうだ。
		目 標	日本の楽器に触れ、音色を味わうことを通して日本の文化に親しむ。
		講 師	[箏曲] 中川 博子 [尺八] 佐藤 秧山
		対象者	4年生43名
5	倉敷市立 玉島小学校	日 時	令和4年1月20日（木）9：40～11：35
		内 容	1.箏、尺八の演奏鑑賞 2.箏、尺八演奏体験
		成 果	初めて聞く箏と尺八の音色に子どもたちは驚きながらも静かに音楽を楽しむことができた。また日本に古くから伝わる楽器に興味をもつことができた。
		目 標	和楽器に親しみ、我が国の音楽を大切にすること心情を育てる。
		講 師	[箏曲] 渡谷 元子 [尺八] 丸野 怜山
6	倉敷市立 中島小学校	対象者	4年生66名
		日 時	令和3年12月10日（金）8：45～12：30
		内 容	・講師紹介、楽器紹介、生演奏「春の海」 ・3グループに分かれ箏の体験（「さくらさくら」の練習と合奏） ・尺八の楽譜の見方と穴の押さえ方
		成 果	学校のアンケートで、箏や尺八の生演奏を初めて聞く児童が84%もいたが、講座後では、和楽器に親しみをもてた児童が93%、今後機会があればしてみたいと回答した児童が85%いた。実際に触れることで、絃の硬さや力の入れ具合、響きの美しさを実感したり、講師の方々演奏に感動し、体験できたことがうれしかったと答える児童が多数いた。また、縦譜や口唱歌に驚く児童も複数いた。
		目 標	和楽器の演奏を聞いたり体験したりすることで、日本の音楽に親しむ。
7	倉敷市立 菅生小学校	講 師	[箏曲] 渡谷 元子 [尺八] 佐藤 秧山
		対象者	5年生162名
		日 時	令和3年12月14日（火）8：40～12：25
		内 容	・「春の海」の演奏を鑑賞 ・楽器、楽曲の解説 ・箏で「さくらさくら」の演奏体験 ・尺八の持ち方体験
		成 果	箏と尺八の生演奏を聞き、楽器に触れて音を出してみる体験を通して和楽器を身近に感じ興味を深めることができた。
8	津山市立 加茂小学校	目 標	和楽器の演奏を聞いたり体験したりすることで、日本の音楽に親しむ。
		講 師	[箏曲] 渡谷 元子 [尺八] 丸野 怜山
		対象者	6年生83名
		日 時	令和4年1月13日（木）9：35～12：25
		内 容	・「春の海」の鑑賞 ・楽器、楽曲の解説 ・箏と尺八の演奏体験（箏：「さくらさくら」の一部を弾く、尺八：塩ビ管での運指体験と尺八の吹き方・技法についての話）
		成 果	和楽器の演奏を聞いたり自分が体験したりすることにより、日本の音楽に興味をもった児童が増えた。楽器の音が出る仕組みや演奏方法を知ることができ理解が深まった。
		目 標	5年生の音楽で日本の音楽に親しもうという単元がある。箏・尺八に触れることでより理解を深め日本音楽の良さを感じ興味をもたせる。
		講 師	[箏曲] 狩野 章定 [尺八] 加東 吹山
		対象者	5・6年生57名
		日 時	令和3年7月6日（火）10：45～12：25
		内 容	・「春の海」鑑賞 ・箏についての学習と「さくらさくら」演奏体験 ・尺八についての歴史や楽器についての学習
		成 果	CD・DVDでの鑑賞学習の後に、生演奏を鑑賞して、実際の音色の響きや演奏の姿・手さばきに、子どもたちは感銘を受けていた。また、自ら楽器に触れることで、大きさ・重さ・素材のすばらしさを感じるとともに、演奏の難しさや音の出た喜びも感じていた。子どもたちの心にかくさんの感動を与え、子どもたちの興味が膨らんだ授業になった。

番号	学校名	講座詳細	
9	津山市立 新野小学校	目 標	音楽の授業における邦楽体験のため。
		講 師	[箏曲] 狩野 章定 [尺八] 加東 吹山
		対象者	4～6年生44名
		日 時	令和3年12月9日（木）9：35～12：20
		内 容	箏と尺八の音色を聞き、鑑賞を楽しみ、箏・尺八の演奏体験をする。
		成 果	当日、聞いた曲を後に日常生活でも耳にした児童たちがとても喜んでいた。また、直接演奏したり聞いたりすることができ、心に残る体験となった。
10	津山市立 向陽小学校	目 標	5年生の音楽で日本の音楽に親しもうという単元では、教科書を見たりCDで聞いたりする学習だけでなく、本物を見て生演奏を聞き実際に体験することで理解を深めたい。
		講 師	[箏曲] 狩野 章定 [尺八] 加東 吹山
		対象者	5年生33名
		日 時	令和3年12月10日（金）9：35～11：25
		内 容	・「春の海」の鑑賞 ・箏は「さくらさくら」の体験と指導、尺八は歴史、種類などの講義
		成 果	子どもたちは本物を見て体験することで理解も深まり、今後の生活の中でも邦楽に関する興味や関心が高まったようである。
11	津山市立 高野小学校	目 標	日本の伝統的な音楽に実際に触れることで、伝統音楽への興味や関心を高める。
		講 師	[箏曲] 狩野 章定 [尺八] 加東 吹山
		対象者	5年生87名
		日 時	令和4年1月18日（火）9：30～11：30
		内 容	・箏の演奏体験 ・尺八についてのお話を聞く
		成 果	間近で演奏を聞いたり自分が演奏を体験したりすることによって、日本の音楽に興味をもつことができた。
12	津山市立 鶴山小学校	目 標	箏・尺八の演奏を聞いたり体験したりすることで、日本の音楽に親しみ和楽器の良さを知る。
		講 師	[箏曲] 狩野 章定 [尺八] 加東 吹山
		対象者	5・6年生139名
		日 時	令和4年1月21日（金）8：40～12：20
		内 容	「春の海」の鑑賞、箏・尺八の説明と演奏体験
		成 果	日本の伝統的な楽器に実際に触れ、和楽器の良さを知ることができ、伝統音楽への興味や関心が深まった。
13	総社市立 総社北小学校	目 標	和楽器の響きと旋律の美しさを味わうことができる。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5年生43名
		日 時	令和3年12月3日（金）10：30～12：00
		内 容	・箏、尺八の演奏鑑賞 ・箏、尺八の演奏体験
		成 果	箏・尺八に初めて触れる児童が多く、興味をもって体験することができ、演奏の難しさ、音色の美しさを実感する大変貴重な時間となった。また、日本の伝統的な和楽器に対する理解を深めることができた。
14	総社市立 池田小学校	目 標	本校にある和楽器を活用する機会がもてていない。本物の音色を聞いたり、触れたりする機会もほとんどない。ぜひ子どもたちに実際の演奏や音色を味わせたい。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5・6年生12名
		日 時	令和4年1月21日（金）13：45～15：20
		内 容	・講師の先生方による模範演奏鑑賞 ・二人ずつに分かれて箏の演奏体験
		成 果	・たくさんの楽器を準備していただいて、子どもたち一人ひとりが楽器に触れ、演奏を楽しむことができた。 ・音色や演奏を直に味わうことで、和楽器に親しみをもつことができた。
15	備前市立 東鶴山小学校	目 標	音楽の授業における邦楽体験を行う。
		講 師	[箏曲] 小山 東洋子 [尺八] 黒住 素山
		対象者	5・6年生13名
		日 時	令和4年1月21日（金）10：35～12：10
		内 容	・箏や尺八、三味線の演奏鑑賞 ・箏の演奏体験
		成 果	普段なかなか聞くことがない箏や尺八の演奏を聞き、情景を思い浮かべたり、美しい音色を心地よく感じたりすることができた。
16	鏡野町立 奥津小学校	目 標	和楽器に触れ、日本の古くから伝わる音楽に親しむ。
		講 師	[箏曲] 定森 智子、中尾 美鈴
		対象者	4～6年生28名
		日 時	令和4年1月26日（水）10：40～12：20
		内 容	・楽器の説明 ・体験 ・演奏を聞く
		成 果	音楽の教科書に出てくる箏について、知識として学ぶだけではなく、実際に演奏を聞いたり体験したりすることで、和楽器に親しむことができた。

番号	学校名	講座詳細	
17	久米南町立 弓削小学校	目 標	箏と尺八の演奏を聞いたり体験したりすることで楽器に親しみ、日本の音楽の特徴や雰囲気を感じることができる。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子 [尺八] 塩治 尺山
		対象者	4～6年生28名
		日 時	令和3年12月3日（金）10：45～12：25
		内 容	・箏、尺八の説明と演奏鑑賞 ・2グループに分かれて尺八の歴史の学習と箏の演奏体験
		成 果	箏や尺八への興味や関心が深まった。実際に触れたことはなかったので、今回の講座で音色の美しさや演奏の難しさを実感することができた。

【和太鼓】

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山市立 庄内小学校	目 標	日本に古くから伝わる伝統文化に触れ、その良さに気付くとともに大切にしていこうとする態度を育てる。和太鼓の奏法を学び合奏の中で基礎的な奏法や姿勢で演奏することができるようにする。
		講 師	塩尻 司
		対象者	5年生79名
		日 時	①令和3年6月9日（水）9：40～11：35 ②令和3年10月22日（金）9：40～11：35
		内 容	・和太鼓の説明、たたき方、模範演奏 ・楽曲「ソーラン節」の和太鼓パートの練習
		成 果	伝統文化の良さに気付き、これからも大切にしていこうとする気持ちをもつとともに、和太鼓の音色や迫力を発表会でも生かしていこうとする意欲を高めることができた。
2	岡山市立 御津南小学校	目 標	・指導を通して、技術を身に付け伸び伸びと真剣に演奏できるようになる。 ・礼儀作法を身に付け、きびきびとした行動ができるようにする。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	6年生28名
		日 時	①令和3年6月10日（木）9：45～10：30 ②令和3年9月29日（水）9：45～10：30 ③令和3年10月11日（月）9：45～10：30 ④令和3年11月11日（木）9：45～10：30
		内 容	和太鼓指導
		成 果	・日本の伝統音楽への興味や関心が喚起され、真剣に練習に取り組み基本的な演奏技術を身につけることができた。 ・地域の行事で演奏を披露し、参加者から賞賛され演奏に自信をもち自己有用感を高めることができた。
3	岡山市立 古都小学校	目 標	コロナウィルスの影響でさまざまな活動が制約される中、地域伝統である「古都音頭」を次世代に引き継ぎ、太鼓をたたく楽しさを知ってもらう。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	全学年54名
		日 時	①令和3年8月2日（月）9：30～11：30 ②令和3年8月11日（水）9：30～11：30
		内 容	児童全員が、「紅蓮華」に合わせた太鼓演奏の練習し、低学年は、高学年の演奏する「古都音頭」の来年度演奏に向け見取り練習をした。和太鼓の基本所作、日本古来の稽古の仕方、お辞儀の所作など、丁寧に指導していただいた。
		成 果	今年度の出前講座は2回のみで開催となったが、1・2年生は初めて和太鼓を体験する児童が多かったので、太鼓の演奏を楽しむことを第一に練習し、3～6年生は、経験者が多いので演奏のスキルアップを目標に練習した。暑い時期の練習でも、児童は集中力を切らすことなく、多くの経験が積み重ねられた。
4	岡山市立 中山小学校	目 標	教師は児童の個別支援や児童同士をつなげる支援を、講師は演奏技術を中心に指導することにより、集中力・全身をバランスよく使うことやコミュニケーションなどの課題の改善と演奏技術の向上の両方を目指す。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	特別支援学級1・2・4年生23名
		日 時	①令和3年10月15日（金）13：30～14：30 ②令和3年10月22日（金）13：30～14：30 ③令和3年11月19日（金）13：30～14：30 ④令和3年11月26日（金）13：30～14：30
		内 容	・日本古来からの作法の体験 ・和太鼓の基本所作、演奏法の習得
		成 果	集中し、全身でリズムを感じて活動するなどの向上があった。友だちの上達を認めたり、自身の成長を実感したりする発言が多くあり期待した成果が得られた。
5	岡山市立 操明小学校	目 標	放課後における安全・安心な居場所づくりの一環として、子どもたちに人気と関心の高い和太鼓の体験学習を通して、明るく健やかな子どもの成長の機会を地域と協働で一体となり提供する。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	4～6年生17名
		日 時	①令和3年10月22日（金）16：00～17：00 ②令和3年10月29日（金）16：00～17：00 ③令和3年11月5日（金）16：00～17：00 ④令和3年11月19日（金）16：00～17：00
		内 容	日本の伝統楽器である和太鼓の親しみ方、学習の心構えや礼儀作法から、演奏の姿勢動作、ばちの使い方、リズムのとり方など基本作法を初心者でもわかるようにご指導いただいた。
		成 果	和太鼓の学習を通して、演技技法について洗練された丁寧な指導法で子どもの心をつかみ、楽しみながら学び、上達も早かった。今年は、操明学区創立25周年記念式典に和太鼓演奏での出演があり、地域の方から喜ばれた。
6	岡山県立 西備支援学校	目 標	本物の太鼓に触れ生演奏を聞いたり、和太鼓を体験したりすることで太鼓の迫力に気付いたり、友だちと一緒に演奏する楽しさを味わう。
		講 師	塩尻 司
		対象者	中学部全学年15名
		日 時	①令和3年12月14日（火）13：25～14：15 ②令和4年1月14日（金）13：25～14：15
		内 容	①演奏鑑賞、和太鼓のかまえ方・たたき方、基本的なリズム打ち、オリジナル曲「飛翔」の練習 ②オリジナル曲「飛翔」の発表練習、ミニ発表会
		成 果	和太鼓の生演奏を聞いたり、実際に太鼓をたたき、みんなで曲を完成させたりする経験を通して、和太鼓に親しむきっかけになった。また、和太鼓を演奏することを楽しみ、曲を完成させる達成感を味わうことができた。

番号	学校名	講座詳細	
7	赤磐市立 山陽西小学校	目 標	本校には「器楽・西小太鼓クラブ」があり、19年間継続して講師にご指導いただいている。姿勢や作法・演奏技術などを学び、西小太鼓の伝統を受け継いでほしいと考えている。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	4～6年生10名
		日 時	①令和3年6月21日（月）14：45～15：45 ②令和3年10月25日（月）14：45～15：45 ③令和3年11月29日（月）14：45～15：45 ④令和3年12月13日（月）14：45～15：45
		内 容	和太鼓の演奏技術、立ち方、座り方、礼の作法など
		成 果	和太鼓演奏のすばらしさや迫力を間近で体感することで、子どもたちが楽しみながら練習し、自信をもって演奏できるようになった。体の使い方や動かし方も向上し、表現する力が高まった。
8	赤磐市立 城南小学校	目 標	音楽科の学習の中で和太鼓の演奏に児童が意欲をもって主体的に取り組むことができるようにする。また、日本の伝統的な楽器に親しむとともに、目標に向かって練習を重ねることの大切さを感じ取り、身に付けた技能を表現できるようにする。
		講 師	塩尻 司
		対象者	6年生12名
		日 時	①令和3年7月1日（木）10：45～11：45 ②令和3年7月15日（金）10：45～11：45 ③令和3年10月15日（金）10：45～11：45 ④令和3年10月26日（火）10：45～11：45
		内 容	和太鼓の歴史や太鼓の音がもつ意味などについて話を聞いた。同じ拍を正確にたたく基本的な練習、太鼓をたたく以外の所作、そして楽譜に沿った音の強弱などを学んだ。
		成 果	和太鼓の魅力、音の迫力に引き込まれ一生懸命取り組んだ。学習発表会では、全校児童や保護者の前で演奏を披露する予定である。
9	矢掛町立 小田小学校	目 標	運動会や学習発表会での発表を目標として、あいさつにおける礼儀作法の習得や和太鼓の演奏の仕方や表現の仕方を身に付けるとともに、小田地区の「武苔太鼓」を伝承していく心情や態度を育てる。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	5・6年生29名
		日 時	①令和3年9月15日（水）9：30～10：30 ②令和3年10月6日（水）9：30～10：30 ③令和3年10月14日（木）9：30～10：30 ④令和3年10月28日（木）9：30～10：30
		内 容	・和太鼓の演奏の仕方、表現の仕方について ・基本的な礼儀作法（あいさつ）について ・「武苔太鼓」を伝承していく心構えについて
		成 果	6年生が昨年度の経験を生かして自信をもって演奏したり、5年生に教えたりする姿がみられた。5年生も伝統を受け継ぐ思いをもって和太鼓に向き合うことができた。運動会などで披露することで下級生はあこがれの思いをもつことができた。保護者からは感動したとの声があった。
10	美咲町立 加美小学校	目 標	和太鼓に触れる機会をつくり、興味をもたせる。
		講 師	塩尻 司
		対象者	5・6年生48名
		日 時	①令和3年11月12日（金）9：20～11：15 ②令和3年11月19日（金）9：20～11：15
		内 容	①・和太鼓の歴史 ・講師のお手本を見る ・実際に太鼓をたたく、オリジナル曲「飛翔」の練習 ②オリジナル曲「飛翔」の練習
		成 果	伝統文化に触れることができた。リズムに合わせて太鼓をたたくことができた。太鼓のたたき方について知ることができた。
11	なかよし保育園	目 標	和太鼓を通じて礼儀作法を身に付ける。演奏する楽しさを知り、みんなで一つのことに取り組むことを味わう。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	34名（5歳児クラス）
		日 時	①令和3年6月24日（木）10：00～11：00 ②令和3年7月20日（火）10：00～11：00 ③令和3年7月29日（木）10：00～11：00 ④令和3年8月5日（木）10：00～11：00
		内 容	・和太鼓の礼儀作法、挨拶の仕方などの指導 ・たたき方（姿勢、構えなど）の指導 ・音楽に合わせての和太鼓演奏
		成 果	・和太鼓の所作、たたき方や礼儀作法を身に付け意欲的に取り組むことができた。 ・友だちや保護者と演奏を楽しみ、最後までやり遂げる喜びや達成感を知ることができた。

【銭太鼓】

1	高梁市立 福地小学校	目 標	地域の指導者から銭太鼓を習うことが伝統となっており、プロから本格的な指導を受けることで、個々の技術と意欲の向上を図り、より深い達成感を味わわせる。そのことで自信をもって地域貢献の役も担えるようにしたい。
		講 師	宮坂 一樹
		対象者	全学年13名
		日 時	①令和3年9月6日（月）13：50～14：35 ②令和3年9月27日（月）13：50～14：35 ③令和3年11月1日（月）13：50～14：35 ④令和3年11月8日（月）13：50～14：35
		内 容	「Rising Sun」「できっこないをやらなくちゃ」の2曲を通して銭太鼓の技術指導
		成 果	学習発表会に向けて、本校児童に合った振り付けを教えていただいたので、児童は意欲をもって取り組むことができた。ポイントを分かりやすく教えていただいたことで、児童の技術は向上した。発表会に向けての心構えも教えていただきありがたかった。

【茶道】

1	岡山市立 福浜小学校	目 標	茶道の作法や礼儀の習得を通して、伝統文化に親しむ。
		講 師	齊藤 宗京
		対象者	茶道クラブ4～6年生12名
		日 時	①令和3年10月11日（月）14：45～15：30 ②令和3年11月8日（月）14：45～15：30 ③令和3年12月13日（月）14：45～15：30
		内 容	・茶道の作法（袱紗捌き、お点前など） ・礼儀の習得（立ち方、座り方、お辞儀など）
		成 果	袱紗捌きや茶巾のたたみ方、お点前などができるようになった。また、礼儀の習得によって、相手をもてなすという意識をもつことができるようになった。

番号	学校名	講座詳細		
2	岡山市立 五城小学校	目 標	「今につながる室町文化」の一つとして、茶道体験をする。茶道を通じて、歴史のおもしろさや先人の知恵などについて学ぶ。	
		講 師	富士原 宗由	
		対象者	5・6年生14名	
		日 時	令和3年12月1日（水）13：25～15：00	
		内 容	・茶の湯の歴史についての講義 ・茶道における思いやりの心について学ぶ ・実際のお茶の点て方や飲み方を体験	
		成 果	古くから日本で親しまれ、今も受け継がれている文化の歴史を知り、体験できたことで、伝統が続いていく理由や意義を感じられた。	
3	玉野市 鉾立小学校	目 標	茶道を体験することにより、日本の伝統文化に関心をもち、理解を深める。	
		講 師	宮本 京子	
		対象者	6年生15名	
		日 時	①令和3年6月24日（木）13：55～14：40 ②令和3年11月16日（火）13：55～14：40 ③令和3年12月10日（金）13：55～14：40	
		内 容	・茶道の作法 ・礼儀の習得	
		成 果	日本の伝統文化である茶道の作法を学び、作法一つひとつに意味があることに気付き、茶道の奥深さを感じることができた。	

【華道】				
1	岡山市立 足守小学校	目 標	総合的な学習の時間に「体験しよう日本の伝統文化」として、古くから日本の人々に大事にされてきた華道を体験させたい。また、その歴史や奥深さに触れることで、伝統的な文化を尊重する態度を育てたい。	
		講 師	吉野 和江、佐藤 敬子	
		対象者	5年生34名	
		日 時	令和3年10月4日（月）10：50～12：30	
		内 容	初めに華道の歴史を教えていただいた。次に花材の説明や生け方のポイントを教わり、子どもたちが自分で作った花器に生ける活動を行った。最後に感想を発表したり、記念の写真を撮ったりした。	
		成 果	児童はとてもいきいきと活動に取り組んだ。自分が生けた作品の出来栄に、とても満足した様子だった。花を生けることの楽しさや華道の奥深さを味わうことができた。	
2	岡山県立 倉敷琴浦 高等支援学校	目 標	総合学習として、余暇活動の充実、コミュニケーション力の定着をはかる。フラワーアレンジメントの経験を通して、豊かな感性を養う。	
		講 師	清水 豊紀	
		対象者	3年生23名	
		日 時	令和4年2月24日（木）10：00～12：50	
		内 容	色画用紙を使った花器の工作から行った。生徒が作りやすいように折れ線などの入った教材を準備していただき、スムーズに花器をつくることができた。花を生ける基本をわかりやすく伝えていただき、生徒は自分の心の赴くまま生けることができた。	
		成 果	ほとんどの生徒が、生け花やフラワーアレンジメントの経験がなかったが、生けはじめると自分なりの工夫や美しさを見いだして集中して生けることができた。生徒一人ひとりが自分らしい作品に仕上げ、自分を表現できた。	

【狂言】				
1	岡山市立 芳泉小学校	目 標	室町の文化に触れること	
		講 師	田賀屋 夙生	
		対象者	5・6年生25名	
		日 時	令和3年12月7日（火）14：10～15：40	
		内 容	「柿山伏」の体験学習	
		成 果	子どもの実態に合わせて動きをたくさん取り入れてくださり、90分の長時間でも最後まで子どもたちが飽きることなく楽しんでた。また、実際に演じていただけたので、映像とはまた違う声の大きさや所作の美しさを間近で見ることができ、子どもたちの心に残ったようだ。	
2	高梁市立 有漢西小学校	目 標	日本の伝統芸能の一つである狂言について、実演を見たり体験したりすることで、日本文化の良さに気付き伝統文化に対する理解を深める。	
		講 師	田賀屋 夙生	
		対象者	5・6年生22名	
		日 時	令和3年10月6日（水）10：30～12：05	
		内 容	・狂言の成り立ち、特徴 ・大切にすること（大きな声、きれいな姿勢） ・「柿山伏」体験	
		成 果	子どもたちは狂言の体験を通して、狂言では大きな声を出すことや姿勢を正して所作を行うことを学んだ。また、声の出し方や姿勢は社会に出たときに役立つことを学ぶことができた。	

【水墨画】				
1	岡山市立 岡輝中学校	目 標	開かれた学校づくりを目指し、さまざまな講座を通して教員以外の大人との交流を深めること	
		講 師	水口 美智子	
		対象者	1年生3名、シニア2名	
		日 時	①令和3年10月4日（月）13：30～14：30 ②令和3年10月8日（金）13：30～14：30 ③令和3年10月13日（水）13：30～15：30	
		内 容	・墨だけで絵を描く ・消しゴムで作った印を押す	
		成 果	中学1年生とシニアスクールの生徒が3日間の講座を通して、見事に作品を仕上げた。	

番号	学校名	講座詳細	
2	倉敷市立 倉敷支援学校	目 標	・墨や筆、和紙の用具、画材に触れ、その使い方を知り、感触を楽しむ。 ・手本を見て（写して）水墨画を描き、水墨画ならではの表現方法を体験する。 ・部分的に着彩し、色彩の有無で印象が違うことを知る。 ・水墨画の技法を踏まえ、自分の思うままに絵を描く。
		講 師	間嶋 郁子
		対象者	中学部全学年39名
		日 時	①令和3年11月24日（水）10：30～12：00 ②令和3年11月25日（木）10：30～12：00
		内 容	・運筆練習（墨の濃淡や筆に付ける墨の量を加減して丸を描く） ・干支や柿、魚などの手本を見ながら（あるいは写して）水墨画を描く。 ・水彩絵の具で部分的な着彩をして「墨彩画」に仕上げる。 ・自由に制作し、オリジナルの水墨画制作に挑戦する。
		成 果	生徒・教職員ともに、水墨画の制作は初めて体験することで、とても新鮮だった。墨ならではの濃淡やにじみ、かすれなどは和紙に描けばこそ味わえ、運筆のごくごく基本的なことを押さえれば、生徒も水墨画を描くことができた。どのような作品であっても、講師の先生が称揚してくださるので、生徒たちは自由な表現を楽しむことができた。また教職員にとっても大変貴重な教材体験となり、美術の授業の幅を広げることができたと感じる。

【書写】			
1	岡山市立 浮田小学校	目 標	書き初め展に向けて、文字を整えて書くポイントを指導していただく。
		講 師	柴原 靖彦
		対象者	3・5年生48名
		日 時	①令和3年12月3日（金）9：35～11：30 ②令和3年12月9日（木）9：35～11：30
		内 容	毛筆で長半紙に書くときに、中心を意識しそろえて書くことや、文字を整えるときの注意・筆の運びについて具体的に教えていただいた。
		成 果	「中心線に気をつけて」「筆を返すときは穂先の方」「ひじを上げて」など細かく指導していただき、以前よりも伸び伸びと整った字を書くことができる児童が増えた。

【陶芸】			
1	岡山市立 芳明小学校	目 標	備前焼づくりを通して、社会科の備前焼の学習を深める。
		講 師	大饗 利秀、豊田 賢潔、藤原 章
		対象者	4年生100名
		日 時	令和3年10月22日（金）10：50～12：30
		内 容	・DVD視聴 ・見学、質問…菊ねり、電動ろくろでの形づくり（湯呑、徳利、大皿） ・備前焼づくり体験…皿づくり
		成 果	講師による電動ろくろの実演では、土を自由に変形させる技術を間近に見学でき、児童は関心を高めていた。皿づくりでは、同じ厚さになるように気を付けながらのぼしたり、皿のふちを立ち上げたりする作業に楽しく取り組むことができた。備前焼について学習を深めることができた。
2	岡山市立 横井小学校	目 標	備前焼作家である講師の話の聞いたり、実際に体験したりすることを通して、岡山の伝統文化への理解を深める。
		講 師	大饗 利秀、豊田 賢潔、藤原 章、佐々木 剛
		対象者	4年生151名
		日 時	令和4年1月17日（月）9：40～11：50
		内 容	・備前焼についての話 ・備前焼づくりの体験
		成 果	講師による、ろくろのデモンストレーションを見ることはできず、活動のみになった。子どもたちは、土の色や感触に驚きながらも楽しんで活動していた。質疑では、窯焚きのことや修業についてなど、さまざまな質問が出て、興味の高まりがみられた。

【七宝】			
1	岡山市立 御津小学校	目 標	伝統文化に触れ、興味をもつ。実際に体験をすることによって、伝統文化の良さを味わう。
		講 師	岩本 文子
		対象者	伝統文化クラブ4～6年生10名
		日 時	①令和3年10月18日（月）15：00～15：45 ②令和3年10月25日（月）15：00～15：45
		内 容	①キーホルダーの土台に、銀箔を貼り付ける。好きな模様につけて、飾り付けた。花や線を貼り合わせた模様など、それぞれ工夫を凝らした。 ②貼り付けた銀箔の上に、絵の具で色をつける。単色ではなく、色を重ねたり、ぼかしたりしていた。
		成 果	作品の見本を参考に、銀箔をいろいろな形に切り、想像豊かにデザインを考えることができていた。講師の先生と対話しながら取り組めたことでデザインを相談でき、作り方を確認して丁寧に作ることができていた。合計二回焼き付けるので、焼く前後で作った作品の色が微妙に変わることも楽しめた。
2	玉野市立 胸上小学校	目 標	伝統文化についての学習の一環で、受け継がれる理由や七宝焼の良さを学ぶ。また、講師の技を実際に見ることや体験することで、興味や関心を深める。
		講 師	岩本 文子
		対象者	6年生12名
		日 時	令和3年11月18日（木）14：00～15：40
		内 容	・伝統工芸に対する理解と関心を促す。 ・ワークショップで七宝焼の作品を制作する。
		成 果	七宝焼の歴史を知り、児童の興味や関心を深めることができた。その後、講師の先生の作品を見ることで、七宝焼の難しさや美しさを感じることができた。また、完成したときの喜びも感じることができ、良い経験になった。

【着付け】

番号	学校名	講座詳細	
1	瀬戸内市立牛窓中学校	目 標	家庭科の衣生活の分野で「日本の伝統的な衣服である和服について触れる。また和服の基本的な着装を扱うこともできる」という内容があり、実際に浴衣を着る体験をすることによって、あらためて和服をより身近なものとして感じさせたい。
		講 師	近藤 典博、妹尾 芳光
		対象者	全学年99名
		日 時	令和3年11月19日（金）8：45～12：20
		内 容	着物と浴衣の歴史、浴衣の構造と名称 ・着用シーン、浴衣を着るために必要なもの、浴衣の着用、帯の締め方、浴衣を着ての立ち居振る舞い（あいさつの仕方、椅子の座り方、トイレに行くとき、電車やバスに乗ったとき）、浴衣のたたみ方、感想・質問
		成 果	実際に浴衣を着ることで、洋服とは違う面に気付くとともに、「普段着ることのない浴衣を着ることができてとても楽しかった」「難しかったけど、今度着る機会があったら自分で着てみたい」など、興味や関心の面でも大きな成果があった。また、限られた時間の中、実物の反物や着物を使用して説明していただき、生徒にとっても教師にとっても大変充実した時間になった。講師の先生方が、生徒一人ひとりを細やかに見てくださり、また浴衣など全てレンタルで実施していただいた。

【選択授業】

1	岡山市立西大寺南小学校	目 標	茶道、華道の体験を通して、社会科の授業で学習した室町文化についての理解を深め、礼儀作法の意味や大切さについて学ぶ。
		講 師	〔茶道〕宮本 京子 〔華道〕吉野 和江、佐藤 敬子
		対象者	6年生37名（茶道18名、華道19名）
		日 時	令和3年10月1日（金）13：50～15：25
		内 容	〔茶道〕礼儀作法を学び、お茶の飲み方、点て方などを体験した。 〔華道〕華道の歴史や花の種類などについて教えていただき、実際に花を生ける体験をした。
		成 果	茶道・華道の体験を通して、礼儀作法の必要性や大切さについて学ぶことができた。室町時代から続いている文化に思いをはせて体験したことで、歴史や文化についての理解も深まった。
2	岡山市立幡多小学校	目 標	総合的な学習の時間に留学生に日本の伝統文化の良さを伝える計画をしているため、体験を通して伝統の技を知り、そのすばらしさを学ぶ。
		講 師	〔箏曲〕原野 典将 〔和太鼓〕田中 みずほ 〔錢太鼓〕宮坂 一樹 〔華道〕吉野 和江、佐藤 敬子 〔水墨画〕間嶋 郁子
		対象者	3年生161名（箏曲32名、和太鼓33名、錢太鼓32名、華道32名、水墨画32名）
		日 時	令和3年10月15日（金）9：15～11：00
		内 容	〔箏曲〕1.基本講義 2.講師の実演鑑賞 3.体験 〔和太鼓〕1.礼儀作法 2.基本講義 3.体験 〔錢太鼓〕1.基本講義 2.体験 3.講師の演技鑑賞 〔華道〕1.基本講義 2.体験 3.感想発表 〔水墨画〕1.基本講義 2.体験 3.講師の作品鑑賞
		成 果	〔箏曲〕基本について学んだり、実際に曲を1フレーズ演奏したりした。児童は伝統の技を生かしながら表現をしようと工夫し楽しんで活動することができた。 〔和太鼓〕基本について学んだり、実際に曲を演奏したりした。児童は伝統の技を感じながら表現をしようと工夫し、楽しんで活動することができた。 〔錢太鼓〕基本について学んだり、実際に錢太鼓を使って音楽に乗せて鳴らしたりする体験を通して、児童は伝統の技を楽しみながら学ぶことができた。 〔華道〕花の種類や華道の歴史を学んだ後、実際に作品を制作したことで児童は自分の発想を生かして表現する楽しさを体験することができた。講師の先生方には細やかに指導をしていただき、ありがたかった。 〔水墨画〕基本について学んだり、作品を鑑賞したりした後、実際に作品を制作した。児童は伝統の技を生かしながら表現をしようと工夫し、楽しむことができた。
3	岡山市立高島小学校	目 標	日本の伝統文化を体験することにより、古くから伝わる日本の文化に対する理解を深め、自分の生活とのつながりを考えることができるようにする。
		講 師	〔尺八〕塩治 尺山 〔鼓〕望月 天津友
		対象者	6年生45名（尺八20名、鼓25名）
		日 時	令和3年11月2日（火）9：30～11：30
		内 容	〔尺八〕尺八の迫力ある演奏を聞いた。尺八は楽器の成り立ちや演奏の仕方を教えていただいた。 〔鼓〕伝統文化についてのお話を聞いた。また、鼓のつくりや持ち方、構え方、演奏の仕方を教えていただき、演奏した。
		成 果	〔尺八〕楽器について知り、演奏を楽しむことができた。また、古くからある日本の文化について理解を深めることができた。 〔鼓〕鼓について知り、演奏を楽しむことができた。また、鼓にはさまざまな生き物の命が宿っており、それを人が人へ受け継いでいくことが伝統文化を守ることにつながり、これからの未来をつくる子どもたちの使命だというお話から、伝統文化の大切さや自分ができることを実感することができた。
4	岡山市立御野小学校	目 標	・室町文化を体験することにより、その良さに親しむ。 ・室町文化が現代の生活にも生きていることについて、体験を通して考える。
		講 師	〔華道〕吉野 和江、佐藤 敬子 〔狂言〕田賀屋 夙生 〔水墨画〕水口 美智子
		対象者	6年生92名（華道32名、狂言28名、水墨画32名）
		日 時	令和3年12月22日（水）10：50～12：20
		内 容	・生け花体験 ・狂言体験 ・水墨画体験
		成果	それぞれの体験を通して、日本文化の良さを知ることができた。また、今に伝わるこれらの文化を、これからも継承していきたいという思いをもつことができた。

番号	学校名	講座詳細	
5	倉敷市立 乙島小学校 華道/狂言/水墨画	目 標	専門的な知識や技能をもった講師の指導の下、体験を通して学ぶことにより、室町時代から受け継がれてきた日本の伝統文化について、そのすばらしさに気付くとともに、守り伝えていきたいという気持ちを育てる。
		講 師	〔華道〕尾崎 好子、土谷 幸子 〔狂言〕田賀屋 夙生 〔水墨画〕間嶋 郁子
		対象者	6年生49名（華道21名、狂言16名、水墨画12名）
		日 時	令和3年10月8日（金）9：30～11：30
		内 容	〔華道〕・生け花の歴史についての講話 ・体験 〔狂言〕・歴史についての講話 ・「柿山伏」の実演と解説 ・体験 〔水墨画〕・描き方の実演 ・体験
		成 果	〔華道〕実演を近くで見たり体験したりすることにより、生け花の良さを感じるとともに、現在まで受け継がれてきた理由について考えることができた。 〔狂言〕実演を近くで見たり自分たちで演じてみたりすることで、狂言のおもしろさや本物の迫力を感じるとともに、これからも受け継ぎ伝えたいという思いをもつことができた。 〔水墨画〕実演を近くで見たり体験したりすることにより、墨の濃淡で表現することの楽しさやおもしろさを感じることができた。水墨画の良さを感じるとともに、受け継ぎ伝えたいという思いをもつことができた。
6	倉敷市立 児島小学校 和太鼓/華道/ 狂言/水墨画	目 標	文化体験を通して日本の伝統文化に興味をもち、現代に受け継がれている文化について理解を深める。
		講 師	〔和太鼓〕塩尻 司 〔華道〕尾崎 好子、土谷 幸子 〔狂言〕田賀屋 夙生 〔水墨画〕間嶋 郁子
		対象者	6年生103名（和太鼓27名、華道27名、狂言22名、水墨画27名）
		日 時	令和3年12月3日（金）10：30～12：00
		内 容	〔和太鼓〕和太鼓の歴史、材質などの講話と実技 〔華道〕花には命があること、花の色や形をよく見て考えることを意識しながら花を生ける。 〔狂言〕狂言の歴史、表現の仕方の説明と実演 〔水墨画〕水の量や線の太さなどを工夫して、墨で濃淡や明暗のある絵を描いた。
		成 果	〔和太鼓〕本気で向かう姿勢が大切ということを何度もお話しくださり、児童もそれに応えようと頑張ることができた。一つの曲が完成したとき、達成した喜びを口にしていた児童がたくさんいた。 〔華道〕長い年月受け継がれている日本固有の文化に興味をもつことができた。自らの創造力を働かせながらオリジナル作品を作り、花の美しさや達成感を味わうことができた。 〔狂言〕狂言の成り立ちと現代とのつながりについて知ることができた。学校の実態に合わせて、分かりやすい説明の仕方や演技におけるセリフの追加などをしてくださったので、児童は狂言の魅力やおもしろさを感じることができた。 〔水墨画〕水墨画をはじめとする日本固有の文化に興味をもつことができた。社会科で学んだ内容と現代の日本文化がつながっていることに気付いた。
7	赤磐市立 吉井中学校 箏曲・尺八/和太鼓	目 標	〔箏曲・尺八〕箏曲・尺八の独特な旋律やリズム・音色の美しさ、さまざまな奏法の特徴を体験することにより、日本の楽器に親しむ心情や伝統音楽を大切にしようという心を育てる。 〔和太鼓〕和太鼓の独特なリズムや音色、さまざまな奏法の特徴を体験することにより、日本の楽器に親しむ心情や伝統音楽を大切にしようとする心を育てる。
		講 師	〔箏曲〕狩野 章定 〔尺八〕加東 吹山 〔和太鼓〕塩尻 司
		対象者	全学年62名（箏曲19名、尺八21名、和太鼓22名）
		日 時	令和3年10月12日（火）9：55～12：45
		内 容	〔箏曲・尺八〕箏と尺八による模範演奏 ・箏、尺八の構造や奏法と楽譜の読み方について説明 ・箏、尺八の体験 〔和太鼓〕和太鼓の歴史や構造についての説明 ・演奏するときの姿勢や礼儀について ・和太鼓の奏法やリズム打ちの指導
		成 果	〔箏曲〕1年生は初めての体験にとまどいながらも「さくらさくら」1曲を最後まで演奏したり、2・3年生は昨年よりもスムーズに演奏したりすることができた。 〔尺八〕尺八を演奏するときの姿勢や、口の形などを学び、塩ビ管でつくられた手作りの尺八で音を出す体験をした。音が出た生徒は指で穴を押さえ、音の変化も体験することができた。 〔和太鼓〕「楽器は生き物なので、たたくときは真剣に向き合ってたたくと、とても良い音が鳴る」という講師の話が生徒の心にしみいったのがすばらしい成果だった。

■一般文化芸術部門■

【合唱】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山市立 馬屋上小学校	目 標	学習発表会、卒業式に向けての合唱の上達
		講 師	佐々木 英代、鴨井 敦子
		対象者	全学年14名
		日 時	①令和3年11月1日（月）13：45～14：45 ②令和3年11月11日（木）13：45～14：45 ③令和4年2月25日（金）10：45～11：45
		内 容	声の出し方などの発声方法を指導していただいた。「あなたにありがとう」の二部合唱の指導や「旅立ちの日に」の歌い方の指導をしていただいた。
		成 果	腹筋を使って、頭声発声で声が出るようになり、高音がきれいになった。息つぎの仕方や、二部に分かれるときの音のとり方を指導していただき、自信をもって歌えるようになった。
2	岡山市立 大宮小学校	目 標	全校児童で歌うことの楽しさや、表現する喜びを味わえるようにする。
		講 師	種田 光洋
		対象者	全学年27名
		日 時	①令和3年11月4日（木）14：05～14：50 ②令和3年11月11日（木）14：05～14：50 ③令和3年11月15日（月）14：05～14：50
		内 容	児童が伸びやかに歌うための発声方法や、より表現豊かに歌う方法
		成 果	歌う姿勢や声の出し方など歌唱の基礎的な技能の指導を受けて、声が出るようになった。曲想を感じ取って表現を工夫する楽しさを体感することができた。
3	倉敷市立 下津井東小学校	目 標	合唱曲の具体的な歌唱方法
		講 師	種田 光洋
		対象者	3・4年生15名
		日 時	①令和3年10月1日（金）14：05～14：50 ②令和3年10月22日（金）14：05～14：50 ③令和3年11月5日（金）14：05～14：50
		内 容	・発声法（抑揚のつけ方） ・姿勢のとり方 ・歌詞の理解
		成 果	声の出し方から教えていただいたおかげで、伸びやかに響く声で歌を歌うことができるようになった。
4	倉敷市立 柳井原小学校	目 標	全校の合唱指導のため
		講 師	山下 典子
		対象者	全学年41名
		日 時	①令和3年10月26日（火）10：40～11：25 ②令和3年11月9日（火）9：25～10：10 ③令和3年11月16日（火）9：25～10：10 ④令和3年11月22日（月）13：50～14：35
		内 容	姿勢、発声、歌い方について
		成 果	姿勢、発声に気を付けながら歌えるようになった。
5	倉敷市立 玉島南小学校	目 標	学芸会へ向けた歌唱力、表現力の向上
		講 師	佐々木 英代
		対象者	3・5年生127名
		日 時	①令和3年10月28日（木）13：55～15：35 ②令和3年11月9日（火）9：35～11：30
		内 容	・発声法の指導 ・リズムの取り方の指導
		成 果	講師の指導で歌唱力がぐんと上がった。さまざまな指導法を駆使しながら教えてくださったので、学芸会で良い合唱を披露することができそうだ。
6	津山市立 林田小学校	目 標	4・5年生は、学習発表会に向けて、6年生は、卒業式に向けての歌唱指導と歌唱力の向上を目指す。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	4～6年生128名
		日 時	①令和3年10月13日（水）13：35～14：20 ②令和3年10月20日（水）13：35～14：20 ③令和4年2月22日（火）10：45～12：25
		内 容	4年生「いのちのオーケストラ」5年生「おそすぎないうちに」6年生「旅立ちの日に」の歌唱指導（・歌う姿勢、発声の仕方、言葉の発音 ・表現の仕方、声のとばし方 ・二部合唱など）
		成 果	歌うときの姿勢、言葉の発音、呼吸の仕方、表現の仕方、発声の仕方など、コロナ禍の中で歌のトレーニングができなかったため、自信がなく歌声も弱かった。しかし、ご指導をいただき、子どもたちが素直に理解し、短い時間の中で響きのある歌声を聞かせることができた。
7	津山市立 院庄小学校	目 標	フレーズや強弱の変化に気を付けて、気持ちを込めて楽しく歌うことができる。津山市の研究演奏会や卒業式・学習発表会で、より豊かで表現力を高めた歌を目指す。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	3・4年生47名
		日 時	①令和3年10月15日（金）10：35～11：20 ②令和3年11月9日（火）10：35～12：15
		内 容	・発声の仕方について ・姿勢について ・言葉を大切に発音 ・フレーズや強弱に気を付けた表現 ・気持ちを込めて丁寧に歌うことの大切さなど
		成 果	頭声発声で声をそろえ、全体での一体感が高まった。また、合唱することの楽しさを感じる時間となった。

番号	学校名	講座詳細	
8	津山市立 清泉小学校	目 標	昨年からのコロナ禍の影響で、思うように歌えなかった状態が長く続き、だんだん声が出なくなっていた。以前のように伸びやかな声で全校合唱もできるようご指導いただきたい。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年67名
		日 時	①令和3年11月2日（火）13：40～15：15 ②令和3年11月9日（火）13：40～15：15
		内 容	全校合唱「どんなときも。」3・4年「フレンドシップ」5年「世界でひとつのハーモニー」6年「大切なもの」の歌唱指導
		成 果	どの学年も久しぶりに大きな声でのハーモニーを聞くことができた。言葉の発し方、鼻濁音、口の開け方、声を出すための体操など、短い時間にたくさんのことを教えていただき、講師のパワーに子どもたちも元気をいただくことができた。
9	津山市立 高田小学校	目 標	校内学習発表会の合唱で、表現力を高めたり、自信をもって発表する力を伸ばしたい。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	1～3年生47名
		日 時	令和3年11月4日（木）10：40～12：20
		内 容	・楽しく工夫したわかりやすい発声練習 ・言葉を大切にするため、口を縦に開けることや、子音・母音をはっきり発音すること ・曲の流れや強弱に気を付けた表現の指導
		成 果	・子どもたちは、口の開け方や発音の仕方に意欲的に取り組み、声がまとまってきた。 ・子どもたちは、自信をもって合唱できるようになってきた。
10	津山市立 弥生小学校	目 標	頭声発声の方法を学び、美しく響きのある声で合唱ができるようになる
		講 師	鈴木 英子
		対象者	1・5年生178名
		日 時	令和4年1月26日（水）10：45～12：25
		内 容	5年生は、ソプラノとアルトに分かれて「風のことば」を合唱するなか、頭声発声の方法を身に付け、発音に注意して歌詞の内容が伝わるように歌うことの大切さを学びとった。 1年生は、斉唱で「勇気100%」を歌うなかで、発声の方法を学び、発音の基本を知った。
		成 果	5年生は、頭声発声の方法を身に付け、歌詞の意味を理解し、内容が伝わるように発音を意識して歌うことができるようになった。 1年生は、歌詞の意味に合うように切りながらはっきり歌う表現ができるようになった。地声ではなく頭声発声を意識して歌えるようになった。
11	備前市立 伊部小学校	目 標	学習発表会に向けた合唱指導の充実
		講 師	桑原 直美
		対象者	4年生44名
		日 時	①令和3年10月5日（火）9：30～10：15 ②令和3年10月22日（金）11：30～12：15 ③令和3年11月5日（金）11：30～12：15 ④令和3年11月12日（金）11：30～12：15
		内 容	・発声 ・「地球星歌～笑顔のために～」歌唱指導（フレーズのとらえ方、言葉の出し方など）
		成 果	・発声のコツをつかみ、自信をもって声を出せるようになった。曲想をとらえ、言葉を大切に心を込めて表現しようとする姿勢が出てきた。
12	備前市立 西鶴山小学校	目 標	児童に合唱指導をしていただき、適切な発声法や歌唱法を身に付ける。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	3・4年生10名
		日 時	①令和3年11月10日（水）9：35～10：20 ②令和3年11月17日（水）13：25～14：10
		内 容	発声の仕方では、姿勢や発音の仕方など基礎から丁寧に指導していただいた。
		成 果	短時間で、子どもたちの声がとても変わった。分かりやすい指導で、どの児童もしっかり声を出し、伸び伸びと歌えるようになった。
13	赤磐市立 山陽小学校	目 標	正しい発声法を身に付け、響きのある声で歌えるようになる。歌詞の意味を考え、自分たちの思いを伝えられるような表現の方法を学ぶ。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4～6年生164名
		日 時	①令和3年11月10日（水）13：00～14：35 ②令和4年2月21日（月）9：35～10：20 ③令和4年2月28日（月）13：50～14：35
		内 容	無理なく響く声を出すための発声法や呼吸法と、楽曲の構成から音楽にどのように強弱をつけていくと良いかということを学んだ。パートごとの音量のバランスや音程のとり方を練習した。歌詞で大切にするとところを考え、言葉を生かすための発声方法も学んだ。
		成 果	講座実施前は声量が十分ではなかったが、実施後は声量も上がり、明るく響く歌声に変わった。音がとれず不安のため声が出にくかった下パートも、自信をもって歌えるようになり、ハモリが前より充実した。また、ポイントを押さえて歌い方を教えていただいたことにより、歌にメリハリがついた。
14	真庭市立 草加部小学校	目 標	卒業式の式歌の歌唱指導
		講 師	鈴木 英子
		対象者	6年生9名
		日 時	令和4年2月28日（月）14：00～14：45
		内 容	卒業生が卒業式で歌う式歌の歌唱指導をしていただいた。
		成 果	短い時間でも、子どもたちの声がよく出るようになった。気持ちをこめて歌うことや、一つひとつの言葉を丁寧にしっかりと歌うことができるようになった。

番号	学校名	講座詳細	
15	美作市立 土居小学校	目 標	・全校合唱に取り組むことで、友だちと声を響かせる楽しさを味わう。 ・音楽活動に親しみ、歌声を届ける喜びを感じる。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年47名
		日 時	①令和3年6月21日（月）11：15～12：00 ②令和3年11月1日（月）11：15～12：00 ③令和4年2月17日（木）13：35～15：10
		内 容	歌唱指導
		成 果	歌うことを楽しみ、合唱で友だちと声を響かせ合うことができた。
16	美作市立 英田小学校	目 標	美しい歌声の出し方や、歌うことの楽しさを学ぶ。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年79名
		日 時	①令和3年6月22日（火）10：40～12：20 ②令和3年11月1日（月）13：50～14：35
		内 容	第1回は、1～3年生、4～6年生に分かれて合唱指導をしていただいた。歌声の出し方やおなかの使い方、ハーモニーなどを学んだ。 第2回は、5年生が発表会にむけて指導を受けた。より美しく堂々とした歌になるよう学んだ。
		成 果	どの学年も思い切った発声ができる子が増え、響きのある歌声になった。
17	美作市立 大原小学校	目 標	きれいな声の出し方や発声の仕方に気を付けて歌おうとする態度を育てる。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年149名
		日 時	令和3年11月15日（月）13：55～15：35
		内 容	低、高学年に分かれて「Believe」の指導を受ける。前半は1～3年生が上パート、後半は4・5年生が下パート、6年生が上パート
		成 果	正しい姿勢や口の開け方、発声の仕方など大切なことを指導していただくことができた。人権集会で発表予定の「Believe」を美しい合唱に仕上げることができた。

【吹奏楽】

1	岡山市立 津島小学校	目 標	本校には吹奏楽部があり、活発に活動しているが、校内の指導者は打楽器・トロンボーン・サクソフォーンを専門としていないので、児童へ専門的な指導をしてもらい、演奏技能を高めたい。
		講 師	[打楽器] 仁城 英子 [トロンボーン] 原田 直郎 [サクソフォーン] 土師 由美子
		対象者	吹奏楽部3～6年生18名（打楽器6名、トロンボーン7名、サクソフォーン5名）
		日 時	[打楽器] ①令和3年8月20日（金）13：00～15：00 ②令和3年9月4日（土）9：00～10：00 [トロンボーン] ①令和3年7月27日（火）9：30～11：30 ②令和3年8月23日（月）9：30～11：30 [サクソフォーン] ①令和3年8月31日（火）13：30～16：00 ②令和3年11月25日（木）15：30～17：30
		内 容	・基本講座（楽器の持ち方、構え方、姿勢、音の出し方、呼吸法、ロングトーンなど） ・コンクール曲「フニクリ・フニクラ狂詩曲」の演奏指導（曲想に合った表現の仕方、音程合わせ、ハーモニーの作り方など）
		成 果	専門家の音色を聞き、音の合わせ方が分かり、美しい音を出そうとする意欲が高まった。基礎練習など、演奏に必要なことを身に付けることができた。

【器楽】

1	岡山市立 富山小学校	目 標	チェロの演奏を聞いたり、体験したりすることにより弦楽器に親しみ、音楽への主体的な態度を育てる。
		講 師	小池 満里子
		対象者	4年生127名
		日 時	令和4年1月19日（水）8：50～12：25
		内 容	チェロの演奏「白鳥」「もののけ姫」を聞き、感想を共有する。楽器の話や聞いたり、ピアノ・ヴァイオリン・チェロのトリオ演奏を聞いたりした。チェロを弾いて楽器体験をする。
		成 果	生の演奏を聞くことで、音楽への関心が深まった。聞くだけではなく弾く体験を通して、主体的に学ぶ姿が見られた。「うれしかった」「また弾きたい」という子どもの声も聞かれた。

【絵画】

1	倉敷市立 児島中学校	目 標	美術部の生徒に、デッサンの基本的な技術を指導していただく。
		講 師	黒明 宗太
		対象者	美術部19名
		日 時	①令和3年10月5日（火）16：10～17：00 ②令和3年10月19日（火）16：10～17：00 ③令和3年10月28日（木）16：10～17：00
		内 容	鉛筆デッサンで基本的な形を描く方法の指導 ・円柱（紙コップ）の形を補助線を引いて描く。 ・明暗を見て、線で影をつける。 ・球体の形をバランスよく描き、影をつける。
		成 果	普段生徒は、自己流で絵を描いているが、デッサンの基本的な方法を教えていただき、技術が向上した。また、一つの形をじっくり描くことで、集中力も養われた。上手く描けた生徒は、大変満足した様子だった。

【ガラス絵】

--	--	--	--

番号	学校名	講座詳細	
1	津山市立 久米中学校	目 標	専門家の適切な関与により、質の高い体験活動を行う。
		講 師	北川 直枝
		対象者	総合文化部3名
		日 時	令和3年7月21日（水）8：30～12：30
		内 容	ガラス絵の指導
		成 果	集中し、自分の世界をガラスという初めての素材に自由に描いた。心の解放にもなったように思える。

【写真】			
1	岡山市立 岡山中央中学校	目 標	初心者には、デジタルカメラを使った基本的な撮影技術の習得。経験者には、自分のカメラ機能を最大限利用し、さらなる技術の向上を目指す。
		講 師	清水 健夫
		対象者	写真部10名
		日 時	①令和3年7月10日（土）9：00～11：00 ②令和3年12月4日（土）9：00～11：00
		内 容	・写真技術の講習会と作品の鑑賞 ・対象物（被写体）の切りとり方 ・作品、モデルへの敬意を示すことや写真を写す相手とのコミュニケーションの取り方 ・各個人への実技指導
		成 果	少人数での指導なので、個人の技術向上につながり、意欲が高まった。ただ撮影するだけでなく、コミュニケーションをとりながら、撮影することの重要性を学ぶことができた。

【デザイン】			
1	和気町立 佐伯小学校	目 標	ポップ、ポスターの効果的な手法を教えていただき、作品に広がりをもたせるため
		講 師	山下 リール
		対象者	5年生11名、6年生16名
		日 時	①令和3年6月24日（木）10：45～12：20 ②令和3年9月14日（火）10：45～12：20
		内 容	文字のレイアウトやフォントなど伝えたいメッセージをより伝わりやすくするための効果的な手法を教えていただき、アドバイスをいただいた。
		成 果	5年生は、文字の配置やレイアウトの手法が分かり、より良いものへのイメージが広がった。 6年生は、子どもたちの下書きを、より良いものに変えていくことができた。

【作文】			
1	赤磐市立 磐梨小学校	目 標	児童に課題の見られる「書く力」を育てるとともに、自分を表現する力を育て、積極的に新聞投稿することで児童の自己肯定感を高めたい。
		講 師	北川 久美子
		対象者	5・6年生30名
		日 時	令和3年9月7日（火）8：45～12：20
		内 容	何についての作文を書くのか事前に決めていた児童は、限られた90分という時間の中で、下書き・推敲をし清書を仕上げた。
		成 果	作文講座は昨年度に引き続き2回目であり、この講座の目的を児童はよく理解し意欲的に取り組んでいた。書く力とともに自己肯定感が高まっている手応えを感じる。
2	美作市立 作東中学校	目 標	作文の書き方を学んで、実際に作文を書くこと
		講 師	北川 久美子
		対象者	1・2年生72名
		日 時	①令和3年7月9日（金）10：50～12：40 ②令和3年7月13日（火）9：50～11：40
		内 容	先生の説明を聞いて作文の下書きをする。
		成 果	作文の書き方を学び、原稿用紙に下書きをして作文完成のめどが付いた。

【話し方】			
1	岡山市立 旭東中学校	目 標	計画している職場訪問活動に向けて、正しい礼儀作法や言葉遣いを習得し、事業所の方々に対して失礼のない訪問や尋ね方ができるようにする。その経験を通して、社会人としての資質向上につなげたい。
		講 師	中村 恵美
		対象者	2年生254名
		日 時	令和3年6月4日（金）13：40～15：30
		内 容	「職場体験に向けて～言葉のキャッチボールを！～」 ・人と接する上で、相手をおもいやるマナーのポイント ・コミュニケーションスキルを高めるための実践練習 ・職場訪問先で心がけること
		成 果	生徒が高い意識をもって職場訪問に向けての準備ができた。生徒が一人の社会人として自立し、自己実現する基礎を育てることができた。
2	岡山市立 富山中学校	目 標	職場体験に向けてのあいさつまナーや、コミュニケーションを円滑に進めるための話し方を学ぶ。
		講 師	中村 恵美
		対象者	2年生115名
		日 時	令和3年6月14日（月）14：45～15：35
		内 容	・あいさつとお辞儀の仕方 ・インタビューの心得 ・インタビューの実践
		成 果	ただあいさつをするというのではなく、「先にする」「みんなにする」「いつもする」「1オクターブ高い声でする」など、さまざまなポイントを教えていただき、早速帰りの会から意識してあいさつするようになった。
3	岡山市立	目 標	・社会に出たときに、自信をもって時と場に応じた言動を身に付ける。 ・自分の考えを魅力的に、相手に分かりやすく伝える話力を身に付ける。

番号	学校名	講座詳細	
	山南中学校	講 師	中村 恵美
		対象者	1・2年生95名、3年生70名
		日 時	①令和3年10月8日（金）14：10～15：10 ②令和3年12月21日（火）9：45～11：45
		内 容	1・2年生は、自分の考えを魅力的に分かりやすく伝えるための話術や態度を学んだ。また、礼儀作法や言葉遣いを学んだ。 3年生は、面接試験に向けて礼儀作法や言葉遣いを学んだ。"
		成 果	人の第一印象が6秒で決まることを知り、人前で話すときのポイントや動作を学び実践したことで、人前で話すことに対しての苦手意識が少なくなったようである。また、あいさつの仕方、相手に伝わる印象の違いを体感し、日常生活でも「明るく、いつも、先に、つづけて」あいさつをしている。自分の行動を変えて、より良い人生を目指すという意欲ももてた。
4	岡山市立 藤田中学校	目 標	職場体験学習に向けて、基本的な礼儀作法や言葉遣いなどを習得する。
		講 師	中村 恵美
		対象者	2年生128名
		日 時	令和3年10月15日（金）8：55～12：45
		内 容	マナーに関する基礎的な知識について、座学を通して学んだ後、礼の仕方・電話のかけ方・事前訪問での振る舞い方など、ロールプレイを通じて学ぶことができた。
5	倉敷市立 南中学校	成 果	職場体験学習に向けて、礼の仕方、印象の良い話し方などを学ぶことができた。
		目 標	立志式を迎えるにあたり、あいさつの大切さやより良いコミュニケーションの図り方、社会人としてのマナーやルールの基本を身に付ける意義を感じさせる。
		講 師	中村 恵美
		対象者	2年生357名
		日 時	①令和3年12月3日（金）13：45～15：00 ②令和3年12月7日（火）13：45～15：00
6	井原市立 稲倉小学校	内 容	・人前で話すときの心構え ・第一印象アップのポイント ・メラビアンの法則 ・実践（立ち姿勢、お辞儀、座り方の基本） ・インタビューに挑戦してみる
		成 果	日頃意識することなく交わしているあいさつを笑顔と笑声ですること、人に与える印象やコミュニケーションがより良いものになることを生徒は学べた。「マナーは思いやり」というキーワードをはじめ、社会人として必要な第一印象をいかに良いものにできるかなど役に立つ講義内容に生徒はじっと耳を傾け学びを深めていた。
		目 標	・アナウンサーなどの仕事に対するやりがいや思いについて知る。 ・アナウンス体験や朗読体験を通し、表現力・コミュニケーション能力の向上を図る。
		講 師	中村 恵美
		対象者	5年生9名、6年生13名
		日 時	①令和3年10月29日（金）10：35～12：15 ②令和3年11月22日（月）10：35～12：15
		内 容	・話すときのポイント ・詩の群読 ・キャスター体験
		成 果	・ゆっくり、はっきりと話すなど、相手のことを意識して話すことができるようになった。 ・気持ちを込めて、群読ができるようになった。

【多文化理解】

1	瀬戸内市立 牛窓西小学校	目 標	総合的な学習の時間の中で、日本と韓国とのつながりについて調べ学習を行い、子どもたちは韓国の文化について体験をすることで理解を深める。
		講 師	曹 永姫
		対象者	5年生9名
		日 時	①令和3年11月4日（木）10：40～12：15 ②令和3年11月9日（火）10：40～12：15
		内 容	韓国の文化（遊び、食事、服装など）について講師の話の聞いたり、体験をしたりした。また、韓国の伝統音楽サムルノリや舞踊ブチェチュムの指導をしていただいた。
		成 果	自分たちで調べていたことを実際に体験することで理解を深めることができた。また、サムルノリとブチェチュムを合わせた発表を完成させることができ、達成感を味わうことができた。

【対話型鑑賞法】

1	特定非営利活動法人 子ども劇場 岡山県センター	目 標	対話を通して個人の意見を参加者全員で共有し、自分の意見とミックスすることで、日常の中で新しい価値観や考え方を発見することができる。
		講 師	片山 眞理、石川 祐子、板東 美都子
		対象者	21名
		日 時	令和3年10月24日（日）10：30～12：00、13：00～14：30
		内 容	対話型鑑賞（岡本太郎「躍進」、甚九郎稲荷神社、A&A リアム フジ、天神山文化プラザ）
2	やかげ郷土美術館	成 果	子どもたちは最初何をするのかと構えていたが、講師のナビゲートに従い徐々に自由な意見を言えるようになった。また、他人の意見を聞き触発されて発言する子もいた。岡山市外からの参加者もあり広範囲だったので、対話型鑑賞の面白さに触れ、他の地域でも実施したいと思った。
		目 標	展示作品から得た自由な発想や感じ方を対話により引き出し、子どもたち同士が共有し合うことで、感想や意見を互いに言葉で表現するコミュニケーション能力の向上、及び個々の想像力の育成を目指す。
		講 師	片山 眞理
		対象者	9名（小学校1年生2名、2年生1名、4年生2名、保護者4名）
		日 時	令和3年11月7日（日）10：00～11：30
		内 容	特別展「与勇輝展」の作品に関連したアートゲームと対話型鑑賞
		成 果	自身の感じたことや想像したことを自由に言葉で交わし合うことで、共感し合ったり新たな発見をしたりと、他者との感じ方の違いも認識でき、鑑賞力向上と美術館に慣れ親しむきっかけづくりにもなった。

学校出前講座講師所感

間嶋 郁子（伝統文化部門／水墨画）

私の専攻は油絵ですが、日本画の繊細さや優しさに惹かれ、最近では日本画や水墨画を描いていました。日本の文化は水の文化だと聞いたこともあります。また、日本美術にとって季節感とはとても大切なものです。

墨と水を使い、そして季節の自然や行事など、身近なものを題材に描きます。色彩の豊かさもなく、筆で描く絵画は子供たちにとって魅力がないかなと思いましたが、丸や線など基本的なことからスタートして、「失敗してもいいんだよ」「紙はたくさんあるからね」と声かけをしながら描き始めました。ところが、元気な子供たちは、筆にもすぐに慣れて自由に描く楽しさをわかってくれたかのように、どんどん描いていました。

日本の美術や文化のことを知ってもらえたら、忘れないでもらえたらいいなと改めて思えたひとときでした。子どもたちに文化を伝える一つの場面に会えて、本当に有意義で楽しい時間を過ごさせていただきました。



大饗 利秀（伝統文化部門／陶芸）

地元の伝統工芸である備前焼について岡山県の小学4年生は社会科にて学習します。

県内複数の小学校から講師の要請を受け出前講座を始めて今年で10年、毎年楽しみにしてくれている児童の皆さんに会えることにやりがいを感じ訪問しています。

講座の内容は（見学）電動ろくろの製作実演、（実技）ひも作りによるペン立てづくりを実施しています。ものづくりの楽しさや難しさを感じながら個性と感性あふれるオリジナルの作品が出来上がり想像力の豊かさに驚くことばかりです。また、ひよせ・赤松・登り窯など備前焼について多くの質問を受け、深く興味を持ってきている様子に嬉しく感じています。

コロナ禍で色々な制約もありますがこれからもものづくりの楽しさを伝えていきたいと思っています。



小池 満里子（一般文化芸術部門／器楽）

小学4年生を対象に、チェロの体験講座を行いました。

4年生の音楽の教科書に載っているサンサーンスの「白鳥」を演奏しました。また、バイオリンとチェロの違いや弦楽器の音の出る仕組みをクイズ形式で行いました。

バイオリンはキラキラした音、チェロはあたたかい音がするという実際に聴いたからこそ分かる違いに気づいてもらうことができました。そして、1人ずつチェロを弾く体験をしました。弓を持って弦をこすると、音と共に身体に振動が伝わります。驚きながら、はしゃぎながらの体験会でした。

富山小学校の先生方とのピアノトリオも、弦楽器の良さのひとつである“アンサンブルの楽しみ”をしっかりと伝えることができました。

見て、聴いて、触って覚えたチェロの音色や弦楽器の仕組みが心に響いたようで、私も嬉しかったです。



曹 永姫（一般文化芸術部門／多文化理解）

毎年待ち遠しい子供たちの姿。

今年は子どもの数が少なかったですが、心と体で交流できる授業を行いました。

韓国民俗舞踊「扇の舞」は、扇を利用して様々な形（山・波・花）を表現します。お互いの姿を見つ、一人よがりではなく、みんなの心を一つにして助け合いながらできるという協調性も学ぶことができました。

韓国民俗打楽器「チャンゴ」は、拍子を通じて、音の大小のリズムで太鼓をたたきつつ、お互いの音を聞きながら、思いやりも体験を通じて理解することができました。

学校出前講座は成長する子供たちにとって、非常に有益な交流の時間だということを毎年感じます。



編集・発行



公益社団法人

岡山県文化連盟

〒700-0814 岡山市北区天神町8-54
岡山県天神山文化プラザ内
TEL.086-234-2626 FAX.086-234-8300
URL <https://o-bunren.jp>